

# 税収前年度比8億円減

## 三島市 来年度は増収見込み コロナ影響

三島市議会11月定例会は3日、一般質問を行い、市は新型コロナウイルスの影響を受ける本年度の税収について昨年度決算比で約8億円、本年度当初比で2億円程度の減収となる見通しを示した。佐藤寛文氏(無党派)に答えた。

三島市議会11月定例会は3日、一般質問を行い、市は新型コロナウイルスの影響を受ける本年度の税収について昨年度決算比で約8億円、本年度当初比で2億円程度の減収となる見通しを示した。佐藤寛文氏(無党派)に答えた。

このほか、佐野淳祥(緑水会)、古長谷稔(政和会)の両氏も登壇した。

(三島支局・金野真仁)

令和3年(2021年)12月4日(土曜日)

個人所得の減少や多くの企業における業績の悪化に伴う市民税の落ち込みなどが見込まれるという。一方、国の減収補填(ほてん)債や徴収猶予にかかる猶予特例債などにより、「結果的には大きな減収にはならない」とした。来年度は県の景気動向指数から所得の増加が見込まれるなど、市税は本年度当初

あり得るとし、「事業関係者と協議、調整し、適切に精査することが肝要」と述べた。河野月江氏(共産)への答弁。